

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水質検査機器等整備事業	広島市	19,371,000	15,715,000	

II. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	事業名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水質検査機器等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		広島市
交付金事業実施場所	広島市安佐北区落合南六丁目	
交付金事業の概要	<p>水道水の水質検査は、水道法により検査の計画を策定して確実に実施するよう定められていることから、広島市においては検査する場所・項目・頻度などについて定めた「水質検査計画」を毎年度策定し、これに従って検査を確実に実施することで、安全でおいしい水の供給に取り組んでいます。</p> <p>検査の実施に当たっては、多くの検査機器等を使用し、水道法で義務づけられている水質基準項目（51項目）を始めとして91項目もの検査を行っています。この91項目の検査を確実に実施するためには、検査機器等の使用年数や劣化状況等を踏まえて適切な時期に更新を行う必要があることから、本市では長期的な機器整備計画を作成し、計画的に検査機器等を整備することで検査体制の維持・強化に努めています。</p> <p>令和4年度は交付金を活用して、購入（平成22年度）から12年が経過し経年劣化により動作不良を起こす恐れがある液体クロマトグラフ質量分析装置^{※1}及び固相加圧送液装置^{※2}の更新を行います。</p> <p>※1 主として水質基準項目であるハロ酢酸類の検査に使用します。ハロ酢酸類は人の健康に影響を与えることから基準項目に設定されています。</p> <p>※2 主として水質基準項目であるフェノール類と水質管理目標設定項目であるPFOS・PFOAの検査に使用します。フェノール類は水道水に薬品のような臭いを付けることから基準項目に設定されています。また、PFOS・PFOAは人の健康に影響を与えることから目標設定項目に設定されています。</p>	

交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標

【主要政策・施策】

第6次広島市基本計画

広島市水道ビジョン（広島市基本計画の水道事業における部門計画）

第4章 施策の展開

施策目標Ⅰ 安全でおいしい水の供給

1 水質管理体制の強化

(3) 水質検査体制の強化

国の水質基準の改正などの動きに的確に対応するとともに、計画的な水質検査機器の更新を行い、測定精度の維持・向上に努めます。

【目標】

水質検査実施率[※]を100%にし、安全でおいしい水を供給します。

※水質検査実施率＝水質検査実施回数÷水質検査計画で定める検査回数×100

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度			令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		評価年度	令和5年度		
	水質検査実施率を100%にし、安全でおいしい水を供給する。	水質検査実施回数÷水質検査計画で定める検査回数×100	成果実績	%			
			目標値	%	100%		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	水質検査機器等の整備後の達成状況を把握する必要があるため、事業終了後の翌年度に設定						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	本交付金の活用による水質検査機器等の更新台数	活動実績	台	2	2	2	
		活動見込	台	2	2	2	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	11,494,793	19,602,000	19,371,000				
交付金充当額	10,449,812	12,650,000	15,715,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	10,449,812	12,650,000	15,715,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		一般競争入札 (入札後参加資格確認)		日新精器株式会社 (広島市)		14,553,000	
物品購入		一般競争入札 (入札後参加資格確認)		日新精器株式会社 (広島市)		4,818,000	
交付金事業の担当課室	水道局技術部水質管理課						
交付金事業の評価課室	水道局技術部水質管理課						

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	水質検査機器等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	広島市
交付金事業の成果目標	水質検査実施率を100%にし、安全でおいしい水を供給する。
交付金事業の成果指標	水質検査実施回数÷水質検査計画で定める検査回数×100
評価年度	令和5年度
成果実績	100%
目標値	100%
達成度 (%)	100%
評価年度の設定期理由	水質検査機器等の整備後の達成状況を把握する必要があるため、事業終了後の翌年度に設定
交付金事業の定性的な成果及び評価等	次年度以降も更新機器の機種選定を慎重に行い、水質検査における高い正確性と精度の維持・向上や水質検査の確実な実施に努めます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考) 事業ごとに作成すること。

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。